

平成26年度 春期 応用情報技術者

午後 解答例

問1 (16点)

設問	予想配点	解答例				備考
設問1	各2点×2	a	盗聴	b	改ざん	
設問2	2点	P社の管理するPCからだけアクセスできるようにする				
設問3	各2点×4	(1)	クライアント証明書をインストールする			
		(2)	社内LANからは営業支援サーバへアクセスできるため			
		(3)	項番1	HTTPS	項番2	HTTP
設問4	2点	当該PCのクライアント証明書を速やかに無効にする				

問2 (20点)

設問	予想配点	解答例				備考
設問1	各2点×4	(1)	1年以内に商品を購入した顧客の売上額が大半を占めるため			
		(2)	優良顧客を維持拡大する効果が大きく、売上増につながる			
		(3)	a	費用を削減		
			b	離反している		
設問2	2点	(1)	c	信頼度		
	d, e: 各2点 f, g: 各1点	(2)	d	1,000	e	イタリア風
			f	15	g	30
	2点	(3)	L社商品を購入した人の意見が親しい人の購買意欲を喚起する			
	2点	(4)	h	エ		

問3 (20点)

設問	予想配点	解答例				備考
設問 1	各2点×4	ア	m が p と等しい	イ	p ← 1	
		ウ	m が p と等しくない	エ	t ← s	
設問 2	各3点×2	α	4 回	β	3 回	
設問 3	2点	先頭も末尾も桁位置が0になる				
設問 4	各2点×2	オ	O(1)	カ	O(n)	

問 4 (16 点)

設問	予想配点		解答例								備考
設問 1	各2点×2		現在のWebサイト		ア		共同サイト		オ		
設問 2	各1点×5	(1)	a	0.4	b	10	c	60	d	3.2／n	
			e	15							
	2点	(2)	5 台								
設問 3	3点		アクセス集中の旨を表示する								
設問 4	2点		(ア), (エ)								

問 5 (16 点)

設問	予想配点	解答例						備考
設問 1	各2点×2	(1)	191					
		(2)	エ					
設問 2	各1点×6	a	192.168.0.12			b	e2	
		c	OUT	d	ANY	e	22	f IN
設問 3	3点	認証用サーバ (別解：RADIUSサーバ)						
設問 4	3点	ウ						

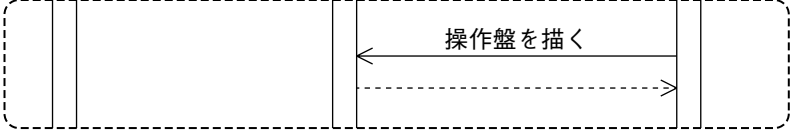
問 6 (16 点)

設問	予想配点	解答例				備考	
設問 1	各1点×2	a	_____	b	運賃係数		
設問 2	各2点×2	c	ユーザID = :ユーザID				順不同
		d	パスワードハッシュ値 = HASH(:パスワード)				
設問 3	各2点×4	e	COUNT(*)				
		f	座席クラス				
		g	B.座席クラス番号 = C.座席クラス番号				
		h	A.船便番号, A.船便名, C.座席クラス番号, C.座席クラス名				
設問 4	2点	失敗時はトランザクションのロールバック後に操作ログ表へ処理失敗の記録を挿入する					

問 7 (16 点)

設問	予想配点		解答例				備考	
設問 1	各1点×2	(1)	a	給水設定		b	給水弁操作	
	2点	(2)	128 バイト					
	各1点×2	(3)	c	2		d	セマフォ	
設問 2	各2点×2	(1)	6					
		(2)	複数のキーを同時に押す					
設問 3	2点		給水設定					
設問 4	各2点×2	e	認証		f	暗号化		

問8 (16点)

設問	予想配点	解答例				備考
設問1	各2点×3	(1)	a	1	b	1
		(2)	c	住所		
	各1点×2	(3)	クラス	位置		
			属性	緯度, 経度		
設問2	各2点×2	(1)	d	メールアドレスを作成する画面へ		
		(2)	アイコンは派生クラスの要素と違い選択できないので, 何もしない			
設問3	各2点×2	(1)	e	アイコンリストの要素数		
		(2)	f			

問9 (16点)

設問	予想配点	解答例				備考
設問1	各2点×2	a	インタフェース	b	網羅性	
設問2	各2点×3	(1)	イ			
		(2)	サーバ上でオフコンを仮想化する			
		(3)	ソースコード修正時の設計書更新の有無			
設問3	各3点×2	(1)	ウ			
		(2)	システム利用部門の店舗業務に精通した要員を加え, 業務仕様を考慮した検討を行う			

問10 (16点)

設問	予想配点	解答例				備考
設問1	各2点×2	a	0.996	b	10	
設問2	3点	サービスAとサービスBの両方が使用しており, 故障が両方のサービスに影響するため				
設問3	3点	(1)	インシデントの記録がまだ十分に蓄積されていないため			
	2点	(2)	ウ			
設問4	各2点×2	(1)	定量的かつ客観的に測定や分析を行うことが困難な指標のため			
		(2)	サービス中断に伴う機会損失が減り, 業績が向上する			

問11 (16点)

設問	予想配点	解答例		備考
設問1	各4点×2	店舗POS端末システムの改修	小規模な改修であり, 事業計画への影響度が低い	
		経営情報システムの新規構築	完了目前までスケジュールどおり進捗しているため	
設問2	4点	利用部門の意見が十分に反映されるプロジェクト体制になっていない		
設問3	4点	進捗の遅れが把握できた時点で報告や対処を行う仕組みを実現する		